

導入事例

ペーパーレス

業務効率化

安全性向上

ダイチ工営株式会社様 橋梁補修工事・橋梁付属物製品販売

出張・直行直帰時の遠隔アルコールチェックを実現 クラウド保存によりペーパレス化と業務を効率化



業務サポート部
安田 統哉 様



導入内容：アルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』 シンプルプラン
導入時期：2022年4月

導入の背景

頻繁な出張がアルコールチェックの対面確認や紙のアナログ管理を難しくしていた。

令和4年4月1日施行、同10月1日施行の道路交通法施行規則の一部改正に伴い、当社でも運転者の酒気帯びの有無の確認とアルコール検知器の準備・使用が必要だと令和4年1月頃に知りました。最初に施行規則の確認を行い、対面での確認と点検記録の整備が必要なことを知りましたが、当社は営業職の出張と工事職の長期出張が頻繁にあるため、毎回の対面確認や紙のアナログ管理は難しいと判断しました。そこで、何か簡便な方法は無いかネット上で検索したところ、数社からウェブ上でアルコールチェックが可能なアプリやソフトがあることを知りました。

選ばれた理由

問合せの対応スピードや費用のサポートで信頼性が高く、安心して導入を決めました。

契約期間や費用・精度など数社のアプリやソフトを検討しましたが、こちらから問合せした後の対応スピードと費用などのほぼすべてにおいて『スリーゼロ』が一番優れていると感じたため、導入を決定しました。併せて、システムとしては完全な物ではないことも説明いただき安心しましたし、トライアル時に起きた不具合の修正対応も迅速に行っていただけたことも、導入を決定した要因でした。

導入後の効果

点検漏れの早期発見や記入漏れが無くなりスムーズな確認が管理者の負担を軽減。

アナログ(紙・対面)での酒気帯びの有無の確認は数日しか行いませんが、アナログで行った時は、点検漏れや点検記録の記入不備などがありましたし、テレビ電話越しに確認する場合に、アルコール検知器が見づらいことなどが発生していました。それらが『スリーゼロ』アプリを使用することにより、測定状況と測定結果をアプリで事前申請することで測定結果の見やすさが改善され、テレビ電話で確認者と対面し体調など数点の確認をするだけなので、全体的にスムーズに行えるようになりました。点検記録も自動で一覧に表示されるので、点検漏れ(忘れ)の早期発見や記入漏れが無くなることで確認者の負担も大きく減りました。

今後の展望

OCR機能の読み取り精度の改善で、運転者の負担をより軽減できることを望みます。

代理者が確認した場合の安全運転管理者の最終確認とOCR機能で読み取りが正しくできずに手入力した場合に一覧表でも明示される機能があれば良いと思います。また、日光など周囲の環境の影響を受けてOCR機能が読み取り不良になる場合がありますので、読み取り精度の改善で運転者の負担をより軽減できることを望みます。

- 記載されている製品名などは各社の商標または登録商標として使用している場合があります。